

(別添資料1)

事業所名

エール西院教室

放課後等デイサービス「エール西院教室」支援プログラム

作成日

令和6年

12月

10日

法人（事業所）理念		こども達が「あるがままの自分と共に生きる」「自分が自分であって大丈夫」という信頼と安心の感覚（自己肯定感）を培うサポートをしています。								
支援方針		デジタル機器に依存しないよう、自然とのふれあいや遊びを通じた成長を目指す。 利用児童の安全基地として「たのしかったな！」という、ワクワク体験をつくり、将来困ったときも「よしがんばるぞ！」という、心の支えに繋がっていきます。								
営業時間		11時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	始まりの会での健康観察、時間に応じた行動の切り替え、おやつクッキング、ランチクッキング、トイレトレーニング、整理整頓（後片付けの声掛け、サポート）等を通して、健康状態の維持・改善、生活のリズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの獲得を狙います。 （危険な場所、遊び方に注意し、安全に気をつけて行動する。）								
	運動・感覚	運動SST&ダンス、体幹トレーニング、五感を刺激するゲーム・クイズ、感覚過敏な子に配慮した環境設定、スライム遊び、間違い探しクイズ、絵の具遊び、粘土遊び、リサイクル工作等を通して、姿勢と運動・動作の向上と保有する感覚の総合的な活用を目指します。								
	認知・行動	エールノート記入と振り返り、ブロックなどを使った創作活動、リズム打ち・リズム体操、間違い探し等を通して、認知の発達と行動の習得と空間・時間・数等の概念形成の習得を目指します。								
	言語コミュニケーション	伝言ゲームなど言葉を用いたゲーム、生活での事柄をロールプレイング、発表プレゼンテーション（エールノートの活用）、エールノートを使った振り返り、しりとりのあそび、すごろく、言葉遊び等を通して、言語の形成と活用、コミュニケーションの基礎的能力の向上を目指します。								
	人間関係社会性	エールノートを使った振り返り、こんなときどうする？活動、「特別活動」を利用しての話し合い、ごっこ遊び、ロールプレイ等を通して、他者との関わり（人間関係）の形成、自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加意識の形成を目指します。								
家族支援		個別またはグループでの面談を通して、悩みを打ち明けられる場所としての立ち位置を築きます。				移行支援		将来を見越した活動の取り入れと社会との交流活動を実施します。		
地域支援・地域連携		学校との連携（不登校支援を含む）を活発に行います。				職員の質の向上		虐待防止、感染症まん延防止、スキルアップの研修を行い、職員の資質向上に繋がります。		
主な行事等		春休み大作戦・夏休み大作戦・冬休み大作戦 で、おでかけ・ランチクッキング・おやつクッキングなどを実施する。 誕生日にお祝いメダルを渡し、バースデイソングを歌ってお祝いする。								